

自動車アセスメントの概要

自動車等の安全性能評価を公表し、**自動車ユーザーが安全性の高い自動車等を選択しやすい環境を整備**するとともに、**メーカーに対しより安全な製品の開発を促す**ことによって、**安全な自動車等の普及促進を図る**自動車アセスメント事業を平成7年度から実施している。

更なる交通事故死者数の削減を図るため、**先進技術を利用してドライバーの安全運転を支援し、事故を未然に防止するシステムについて、平成26年度以降、順次自動車アセスメントへ導入**した。平成29年度より車線逸脱抑制装置の評価を開始し、**平成30年度にはペダル踏み間違い時加速抑制装置、夜間・街灯ありの環境における被害軽減ブレーキ〔対歩行者〕、及び事故自動通報装置の評価を開始**している。

試験の実施

衝突安全性能評価（平成7年度より実施）

○フルラップ前面衝突試験

H7年度～



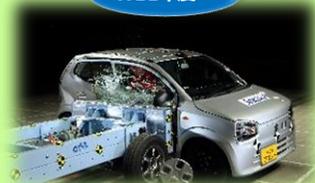
○オフセット前面衝突試験

H12年度～



○側面衝突試験

H11年度～



○後面衝突頸部保護性能試験

H21年度～



○歩行者頭部保護性能試験

H15年度～



○歩行者脚部保護性能試験

H23年度～



予防安全性能評価（平成26年度より実施）

○被害軽減ブレーキ（対車両）

H26年度～



○車線逸脱警報

H26年度～



統合

○被害軽減ブレーキ（対歩行者）

H28年度～



昼間の評価

H30年度～



夜間・街灯ありの評価

○車線逸脱抑制装置

H29年度～



○後方視界情報提供

H27年度～



○ペダル踏み間違い時加速抑制装置

H30年度～



※日産自動車HPより

結果の公表

《パンフレットの配布等》
★の数など、わかりやすい形で**評価結果を公表**



～予防安全性能評価の公表イメージ～

メーカー	車種名	車種イメージ
被害軽減ブレーキ	対歩行者	32.0 / 32.0
対歩行者	対歩行者	65.0 / 65.0
車線逸脱抑制	車線逸脱抑制	16.0 / 16.0
後方視界情報	後方視界情報	6.0 / 6.0
異音・異振抑制	異音・異振抑制	5.0 / 5.0
衝突自動通報	衝突自動通報	2.0 / 2.0
		ASV+++ 126.0 / 126.0